

「南相馬市共同開発土産品PR事業」

【事業目的】

南相馬市は、平成18年1月1日原町市、小高町、鹿島町の1市2町が合併し誕生した。

平成19年度南相馬市の市内菓子店5社が協力して、新たな土産品として「九曜まんじゅう」を開発し、九曜まんじゅう会を発足し販売している。

この「九曜まんじゅう」をPRするため、東京で開催される地域力宣言2010ニッポン全国物産展に出展し、販路開拓・拡大を目指すことを目的とする。

【事業実施状況、成果】

地域力宣言2010ニッポン全国物産展に原町商工会議所が「九曜まんじゅう」を出展した。

日時：11月27日(土)～29日(月) 10:00～20:00 (29日は17:00まで)

場所：池袋サンシャインシティ 展示ホール(東京)

3日間の開催期間中、「ご当地おやつランキングコーナー」に、福島県代表として「九曜まんじゅう」を出展し、九曜まんじゅう会の会員と事務局が協力して、「九曜まんじゅう」のPRと販売を行った。

尚、最終日に発表された、おやつランキングの来場者による投票結果は、47都道府県中27位でした。



【今後予想される事業効果】

小規模事業者5店が共同で出展し、販売力の向上や他県土産品との比較により、更なるブラッシュアップにつなげることができた。

出展により、直接消費者の生の声を聞くことができ、消費者ニーズの把握と更なる商品改良の必要性をそれぞれ実感した。

出展後に報告会を兼ね協議した結果、23年度は、接客した際のお客様の意見や感想、他の出展者の商品や販売方法を参考及び検証し、更なる商品改良に取り組んでいく。